

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名	産業研修センター管理運営					所管	文化産業観光部 産業振興課
	行政計画	事業NO.	7	計画事業名	浅草ものづくり工房	事業の開始・終了年度	
長期総合計画体系	[基本目標] I-1. 産業の活性化					[事業開始] 平成 2 1 年度	
	[小 柱] (1) 中小企業の経営革新支援					[終了予定] - 年度	
	[施 策] ②創業・起業の促進						
根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区立産業研修センター条例 東京都台東区立産業研修センター条例施行規則				
事業対象	区民・区内中小企業・起業家						
事業目的	台東区内の中小企業の振興及び勤労者等の福祉の向上、並びにものづくりに携わる事業者の育成を図り、もって区内産業の活性化に寄与する。						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業に対する研修に関すること。 ・中小企業に関する情報の収集および提供に関すること。 ・中小企業に勤務する者等の福利厚生に関すること。 ・創業を目指す者等の支援に関すること。 ・産業研修センターの施設の管理及び利用に関すること。 						
委託の有無	全部委託(指定管理)	委託内容	産業研修センター管理運営				
補助金の有無	都						
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度
	活動指標	会議室貸出件数	件	550	714	592	465
		ものづくり工房入居者数	社	9	9	9	9
	成果指標	自立企業数	社	1	1	1	8
		卒業者の区内定着数	社	1	1	1	8
	決算額	(単位：千円)			14,995	23,813	23,135
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			6,391	6,376	4,010
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			14,996	18,020	18,308
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	5,793	4,828
		総経費			21,387	30,189	27,146
財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	14	0	
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	3,643	
	一般財源(区負担額)			21,387	30,175	23,503	
前回評価から改善した事項	メディアの露出度が多い「浅草ものづくり工房」を活用し施設のPRを積極的に行った。また、講座等については、各所属団体の事務局長を招き、意見交換を行う中でニーズを把握し、会議室の利用促進、研修等の内容について検討し対応している。						
評価の視点	評価	評価の理由					
	必要性	3	産業研修センターは長年にわたり、台東区の中小企業の振興及び勤労者等の福祉の向上、地場産業の活性化に寄与しており、必要性がある。				
	効率性	3	効率性を高めるために、講座・研修等各種事業では、利用者アンケートを行い、ニーズに合わせて開催方法等の工夫を図った。(CADシステムを最新にし、研修回数を増やす等)				
	手段の適切性	3	指定管理者制度により、柔軟で的確な管理運営を行っている。				
目的達成度	4	浅草ものづくり工房では、H27年に第2期生8社が卒業し、台東区内に事業所を構えた。第1期生6社と合わせ、卒業19社のうち15社が区内に定着しており達成されている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	維持 拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了
研修センター事業は、区内中小企業の振興及び勤労者等の福祉の向上に必要な事業であり、また、浅草ものづくり工房は、ものづくり分野のクリエイター等を支援する区内産業の活性化に必要な事業であることから、今後とも維持していく。							